

EZ-WIN競馬予想新聞				24.2.11(日)東京11R G3共同通信杯 芝1800mD 3歳 馬齢 15:45														指数					
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテーション等	マイニング	対戦型
6	39	▲	1	栗)ベラジオボンド	牡3	57	5		△	D		4,1			24	73	28	岩田望	上村洋		A	7	3
3	20	☆	2	美)ディマイザキッド	牡3	57	8					8,1	11,1	8,1	2	54	3	R.キ	清水英	R	B	6	7
13	34		3	美)フォスターボンド	牡3	57	7		注		A	9,1	11,1		20	124	7	横山武	中川公		C	2	10
6	63	◎	4	栗)ミスタージーティー	牡3	57	3		血	C+	B	13,2	6,1		63	109	46	坂井瑠	矢作芳		B	3	4
5	24	△	5	美)ショーマンフリート	牡3	57	4		血		B	6,8	3,1		27	76	17	C.ル	手塚貴		C	4	5
8	44	△	6	栗)エコロヴァルツ	牡3	57	2	A			A	16,1	2,1	4,2	67	120	48	武豊	牧浦		C	9	2
11	20	★	7	栗)パワーホール	牡3	57	9		血		A	5,12	2,2	1,1	2	47	3	田辺裕	昆貢	R	B	10	8
12	39	○	8	栗)ジャスティンミラノ	牡3	57	6		注		B	2,2			20	124	7	戸崎圭	友道康		B	5	6
8	48		9	栗)ジャンタルマンタル	牡3	57	1	A		D	B	8,3	4,2	4,1	0	0	48	川田将	高野友	R	B	1	1
8	18	×	10	栗)エンヤラヴフェイス	牡3	57	10				A	7,11	6,4	9,5	2	54	1	R.キ	森田直			8	9

※芝1800m戦のEZ-WIN競馬予想新聞「評価点数1位馬」の成績は・・・

【4・3・0・1/8】

勝率50.0% 単回率215%

複率87.5% 複回率137%

【レースの傾向】

牡馬のクラシック路線を目指す馬が
ステップレースに選ぶのが共同通信杯の本質です。

そのため、マイル戦から参戦してくる馬の
成績が不振で、デビュー戦から一貫して
中距離路線に使われている馬が強い傾向があります。

つまり、前走が1800m以上と言うのが
このレース最大の傾向となっております。

詳しい過去データは、PDFファイルにまとめておりますので、
よろしければご参考になさってみて下さい。

【予想見解】

◎4番ミスタージーティー

父:ドウラメンテ(キングマンボ系)

母父:サドラーズウエルズ

母は米国の2歳牝馬チャンピオン。

兄弟姉妹はことごとく若駒限定重賞で活躍。

血筋ならメンバー最上級。

父は2歳・3歳戦におけるコースリーディング種牡馬で、母父にサドラズ(同血のフェアリーキング含む)の血を持つ馬は、過去10年に良馬場で行われた共同通信杯に5頭が出走して4頭が馬券になっております。

スタートが遅いので、多頭数の小回りコースよりも、広く直線が長いコース向き。

前走は直線で再三に渡り前が壁になり、まともに追えたのはゴールまでの100mくらい。

小頭数で東京コースなら、同じ不利を繰り返すことは無さそうで、ここは上位人気馬を降すシーンも想定します。

○8番ジャスティンミラノ

父:キズナ(ディープ系)

母父:欧デインヒル系

母は英国の3歳G1馬で、半姉はフランスの2歳G1好走馬。

新馬勝ちの時計が優秀で、

その時の2着馬、4着馬は次走で勝ち上がっており、決して弱メンバーでの楽勝ではありません。

レース後にマーカンド騎手が開口一番に「強かったです」とコメントしたのが印象的でした。

ともすればパワー型に出やすいキズナの牡馬は、母系との間にリファールのクロスを発生させる事で、しなやかな芝向きスピードが強調されます。

また、デインヒルの血を母父に持つ事で、成長の早さと直線のトップスピードが強化される事もノーザンファームらしい「血の設計図」やなあと感じるところ。

欧州牝系である事を考えますと、2000mから非根幹距離の1800mに条件が変わるのもプラスに働きそう。

★7番パワーホール

父:スワーヴリチャード(Tサンデー/ハーツクライ系)

母父:欧デインヒル系

母の半姉はG2フローラS(東京 2000)の勝ち馬で、

札幌のクイーンS(1800m)3着馬。

本馬は超高速馬場の札幌1800m新馬戦で圧勝し、
札幌2歳S(稍重)で2着。
東京と札幌の適性はリンクしますから、
前走の京都2歳S(内回り)惨敗は参考外。

高速馬場の東京1800mなら見直す必要があると考えます。

☆2番ディマイザキッド

父:ディーマジスティ(ディープ系)

母父:米ヌレイエフ系

父のディーマジスティはこのレースで
6人気1着と激走し、皐月賞でも8人気1着に激走。

皐月賞馬4頭、ダービー馬3頭を輩出した
ブライアンズタイムを3×4クロスで保持する
ディープ系種牡馬の産駒。

牝系をさかのぼれば、米国G1を
9勝したスカイビューティを出しており、

他にもポイントオブエントリーなどの種牡馬を出した良質な牝系です。

鞍上に勢いに乗るキング騎手を得て、思わぬ激走を見せる余地はありそう。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券
馬連・3連単3頭ボックス
4番・6番・9番

くまもん馬券
ワイド3頭ボックス
2番・4番・7番
複勝 7番

馬連・3連複 4-印7頭